

大学

企画課管理用 社 一 C 一 3

推進主体	教職課程
責任者	教職課程主任

分類			実施計画	開始年度	完了年度	将来的な継続
社	一	C	③サービスマーケティングや課外活動を通じた学生と地域社会との接点の拡大	令和 4 年度	令和 9 年度	あり(予定)

① 目的・内容

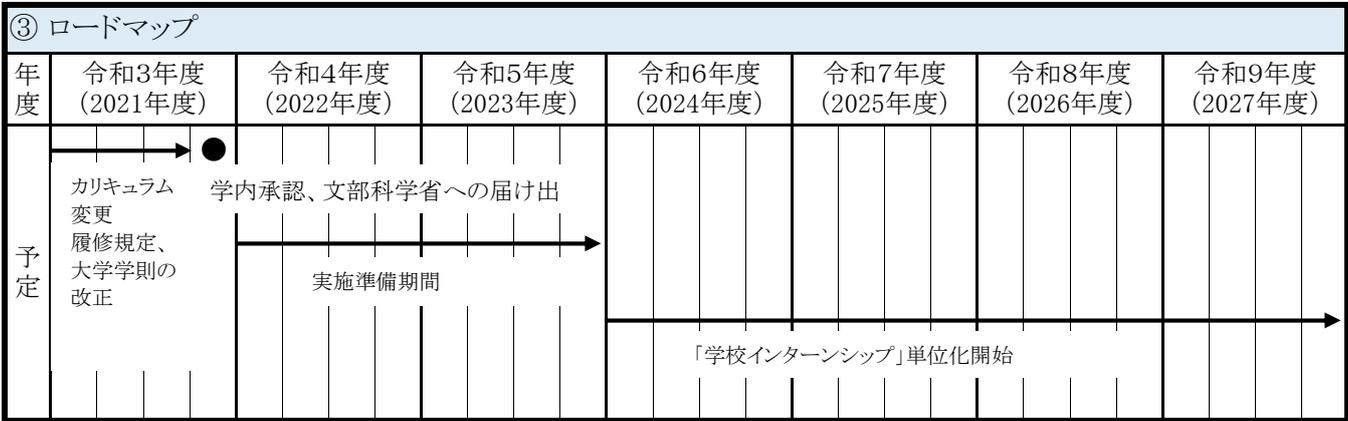
令和21年度に本学があるべき姿＝ビジョンを実現するため、サービスマーケティングや課外活動を通じた学生と地域社会との接点を拡大する。

教職課程では、教職課程履修学生を公立学校や私立学校へ学習指導補助等のボランティアとして派遣している。こうした試みは新たな教育課題を抱える学校に対して人的支援を行い、教育活動の充実に貢献するものであると同時に、教職課程履修学生にとっては、教員の仕事を理解し自分の適性を考え、児童・生徒に対する指導のスキルアップを図る機会となっている。また、学校現場での実地体験の機会を提供することが望ましいとする文部科学省の提言の趣旨に合致するとともに、参加学生への指導を通じ、大学の側でも学校現場の教育課題をよりの確に把握し、一層の教員養成の指導の充実に繋げることができる。

現在は正課外の活動として派遣しているが、令和4年度入学者からは3年次より履修可能な「学校インターンシップ」を開講し、教職課程選択科目として単位化することにより、履修者数が増え、ボランティア活動の推進・支援につながることを期待できる。また、同時に、派遣先自治体との連携や、派遣前後の指導の充実に検討する。

② 到達目標(数値目標/定性目標) ※数値目標を設定できない計画は、定性目標を設定すること。

教員志望学生の3割が「学校インターンシップ」を修得している状態を目指す。  
 連携協定に基づく派遣先自治体等を増やす。(新宿区教育委員会と「教職インターンシップ活動の取扱いに関する協定」を締結し、令和3年度より教職課程履修学生を派遣済)



④ 数値目標の詳細 ※設定できない計画については記載不要。

指標の名称		指標の定義(計算式/説明)					
1	「学校インターンシップ」修得率	「学校インターンシップ」修得者数 ÷ 教員志望学生数 × 100					
	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標	—	—	—	15%	20%	25%	30%
実績							
2							
	直近	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
目標							
実績							

(様式2) 実施計画書 兼 報告書

⑤ 実施計画／実施報告		
年度	実施計画	実施報告／今後の課題
令和4年度 (2022年度)	令和6年度からの「学校インターンシップ」単位化に向けて、変更後のカリキュラムを含む履修方法を令和4年度入学者向けに周知する。 連携協定に基づく派遣先自治体等の開拓を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職課程新カリキュラム適用となる令和4年度入学者向けに、教職課程履修登録ガイダンス(9月)にて、教職課程におけるインターンシップの位置づけを説明し、教職への意欲の高い学生が早期から学校現場を体験できるよう周知を行うことができた。</li> <li>・連携協定に基づく派遣自治体等の新規開拓は、本件を中心に担っていた教員の急な退職に伴い、計画通りに進めることはできておらず、次年度以降、新体制のもと本件担当教員の意見を踏まえつつ、引き続き取り組んでいく予定である。</li> </ul> <p>★進捗段階:「意思決定」</p>
令和5年度 (2023年度)	令和5年度中は以下の事項に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度の教職インターンシップ単位化に向けて、新宿区教育委員会と必要となる調整を行う。</li> <li>・単位化に必要な学内手続き(教職課程運営委員会での授業計画承認)を行う。</li> <li>・連携協定に基づく派遣自治体等について、新体制のもと、新規開拓を行い、整備する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度の「学校インターンシップ」単位化に向けて、新宿区教育委員会と必要となる調整を行った。</li> <li>・派遣先の新規開拓として、豊島区立千登世橋中学校と調整を行い、令和6年度から本学学生の派遣を受け入れてもらえることとなった。</li> <li>・実際の授業にて必要となる活動報告書等の様式の作成を進めている。</li> <li>・課題:新宿区教育委員会及び千登世橋中学校での受入可能人数を希望学生数が超過してしまった場合の対応策(抽選による履修制限等)を検討する必要がある。</li> </ul> <p>★進捗段階:「意思決定」</p>
令和6年度 (2024年度)	令和6年度中は以下の事項に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・単位化した「学校インターンシップ」の履修登録方法等の事務手続きを実際に運用し、令和7年度以降の安定的運用に向けて改善策を検討する。</li> <li>・授業担当教員と協力し、単位化した「学校インターンシップ」における事前指導、事後指導を充実させる。</li> <li>・数値目標の達成状況把握のために、「学校インターンシップ」修得者数、それ以外の教職インターンシップ活動経験者数及び教員志望学生数を把握する。</li> </ul>	
令和7年度 (2025年度)		
令和8年度 (2026年度)		
令和9年度 (2027年度)		